

二〇二五年度 経済学部 一般・スカラシップ入学試験問題(A日程)

現代の国語・言語文化

(二月一日)

第1問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

あわただしき薄明の流れを

① 泳ぎつついそぎ飯を(a)食むわれら

食器の音と青きむさぼりとはいともかなしく

その一枚の皿

硬き床にふれて散るとき

人々は声をあげて(a)警しめ合へり

宮沢賢治「公衆食堂(須田町)」『東京ノート』

この詩は、岩手から上京した^(Ⅱ)宮沢賢治が、一九二一年（大正一〇年）に神田須田町にある食堂での風景^(b)「謳つたものである。詩のタイトルにある「公衆食堂」とは、当時「公営食堂」や「簡易食堂」とも呼ばれ、第一次世界大戦後の物価^(ア)「コウ」「トウ」による人々の生活難の^(B)「打開策」として、自治体が開設した安い食事を提供する食堂のことである。この詩からは、食器が立てる音を聞きながら慌ただしく食事をする人々や皿が床に落ちて割れた時の様子が目に浮かぶようだ。そうした情景が、感情や感覚を通じた体験として描かれている。「薄明の流れ」、「飯を食む」、「食器の音」や「声をあげて」。皿が「硬き床にふれて散る」という一節も触覚的な表現である。こうした感覚的描写は、同時に感情を^(イ)「カン」キずるものでもある。「かなしく」という直接的に感情が表現されている以外にも、感覚的な描写を通してその情景からは、都会の暮らしの

Ⅲ

なども感じ取ることができのではないだろうか。

「公衆食堂（須田町）」が^(c)詠まれた大正時代は、近代化を目指す日本において政治・経済・文化が大きな^(シ)「ボウ」を遂げようとした激動の時代である。東京や大阪などの都市では、西洋建築物が増え始め、自動車や電車が路面を走り、洋装が流行り始めた。こうした新たな都市空間の誕生や近代化の社会的影響は、視覚性の変化として論じられることが多い。確かに視覚に訴えるメディアが発達した消費社会の^(c)「台頭」などで、^(Ⅳ)「視覚性」の質的変化がもたらされたのは事実である。だが同時に、匂いや音など他の感覚の変化を伴うものもあり、さらには新たな感情のあり方が

出典（久野 愛「消費主義史とエステイクス」『現代思想』2023年12月号）

問1 (ア) (ウ) について、「 」内の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～④のうちから、それ

解答番号は (ア) ☐ 1、 (イ) ☐ 2、 (ウ) ☐ 3、

② 弱い植物は自然に「トウ」タされる

④ 小説の後半にド「トウ」の展開が待つ

② 専門用語を平易な言葉に「カン」ゲンする

④ 新しい保険商品のヤツ「カン」を読み込む

(ウ) ヘン「ボウ」

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ① この町は大正時代に「ボウ」セキで栄えた | ② 青白くて不気味なヨウ「ボウ」の幽霊だ |
| ③ 敵に勝つために「ボウ」リヤクをめぐらす | ④ カイ「ボウ」学は医学分野の重要な学問だ |

問2 _____ (a) (b) (c) について、 _____ 部分の正しい読み方を、次の①～④のうちからそれぞれ一つ選んで

記号で答えなさい。

解答番号は (a) 4、(b) 5、(c) 6 へ

(a) 食_レむ

① 「く」む

② 「は」む

③ 「はぐ」む

④ 「かきこ」む

(b) 謳_レった

① 「うた」った

② 「かた」った

③ 「はか」った

④ 「おく」った

(c) 詠_レまれた

① 「あ」まれた

② 「きざ」まれた

③ 「さいな」まれた

④ 「よ」まれた

問3

(A) (B) (C) について、ここでの意味として最も適切なものを選びなさい。

解答番号は (A) 7、(B) 8、(C) 9へ

(A) 警^{いま}しめ合へり

① 他者の行動を正すために警告や注意を互に行うこと

② 他者の悪意ある行動を心の中で互いに忌み嫌うこと

③ 他者の行動を自身の反面教師として互いに胸に刻むこと

④ 他者の失敗行動を互いに慰め前向きに助言すること

(B) 打開策

① 目先だけのための計画性のない思い付きの作戦

② 反対を押し切るために十分な根回しをした対策

③ 好循環を止めないための勢いがある強引な作戦

④ 行き詰まった苦しい状況を解決するための対策

(C) 台頭

- ① 新たに勢いを増してくること
- ② 基盤を盤石なものにすること
- ③ 他を抑えて代表的な存在になること
- ④ そこを頂点として消滅していくこと

問 4

(I) 「泳ぎつつ」の「つつ」と文法的に異なる用法で用いられている「つつ」を、次の①～④から一つ選びなさい。

解答番号は 10 へ

- ① A国は東南アジア諸国連合 (ASEAN) と関係強化を図りつつ、積極的な全方位外交を展開している
- ② 私はまた田中氏との間に起こった出来事のおおむねを記しつつ、併せて彼の素性にも触れておこうと思う
- ③ トルコとビザンチン帝国。二つの文明圏は今日においても形を変えつつ、新たなドラマを展開しようとしている
- ④ この作品は甲子園で松坂大輔と競いしつつ、スターになりきれず消えてしまった彼の波乱の半生を追ったものだ

問5 _____ (Ⅱ)「宮沢賢治」による作品ではないものはどれか。次の①～④の中から適切なものを一つ選びなさい。

解答番号は **11** へ

- ① セロ弾きのゴーシュ
- ② よだかの星
- ③ 生れ出ずる悩み
- ④ 春と修羅

問6 本文中の **Ⅲ** に当てはまる最も適切な言葉を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

解答番号は **12** へ

- ① 生活の華やかさや贅沢感
- ② 落ち着きのなさや孤独感
- ③ 風景の麗しさや静寂感
- ④ 物価の高さや傲慢感

問7 _____ (Ⅳ)「視覚性の質的变化」とあるが、ここではどういう「変化」のことを指しているか。最も適当な説明を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

解答番号は **13** へ

- ① 電車や扇風機の登場により街の中で聞こえる雑音の音量が増加するとともに、蓄音機の登場も契機となつて多数の流行歌が生まれるなど、それまで視覚主体だった社会生活が聴覚主体へと変化したということ
- ② 洋装や洋風の建物の急速な普及により街の中で自然と目に入るものに違いが生じていくとともに、新聞広告の発展や相次ぐ雑誌の発刊など、社会生活で目にする視覚情報の内容が以前とは変化したということ
- ③ 洋風のレストランやカフェの出店拡大により洋食の味が庶民に受け入れられるとともに、メディアによる思想誘導の結果、海外由来のものに対する感情が積極的に視界に入れたいものへと高揚したということ
- ④ 女性や地方出身者の社会進出により東京を中心とした都会の人口が増加するとともに、国民の識字率が加速度的に高まるなど、社会生活で人々の視覚に入ってくる情報の量が短期間に激増したということ

第2問 次の文章を読んで、それぞれの問いに答えなさい。

翻訳者にとって原文の方言、訛り、アクセントなどの非標準的な言葉づかいというのは、(1) 悩みのタネだ。翻訳と方言の関係はたいへんデリケートだから。三つほどの点から見てみよう。

まず、英文学史的にいうと、方言というのは中央に対して周縁的ななかを表現するのに間々使われていた。北イングランドのヨークシャーを舞台にした『嵐が丘』(新潮文庫)など思い出してほしい。老僕ジョウゼフ爺やは訛っている。訳文では、「いんや、奥さんだけだ。夜までおっとりしく騒いでも、まず明けちやくれねえが」という風に表現した。一方、雇い主の子どもたちと共に育てられたという家政婦のネリーは、同じ使用人でも (2) を話す。だから、「じつは、あたくし嵐が丘で育ったようなものなんです。母がヒンドリー・アーンショウ様の乳母をしておりましたから」という風に訳している。

この違いは設定された教養の差よりもまずキャラクターのポジションの差によるだろう。ジョウゼフは (3) である種のコミックリリーフ的な役柄であるのに対して、ネリーは主な語り手であり、主役の一人というべき位置にいる。だから訛らないのだ。当時は、訛るキャラクターは (4) という暗黙のルールがあった。

~~~~~中略~~~~~

次に言語学的にいうと、言葉づかいはその人の知的イメージと結びつけられやすい。だから、非標準的な言葉の使用には気をつけなくてはいけない。以前、マリナ・レヴィツカというイギリス作家の『おっぱいとトラクター』（集英社文庫）という小説について、東京大学で各国からの留学生を交えて話しあったことがあった。同作のロシア語訳を読んだというウクライナからの留学生が、こう発言した。

「一家のちよつとボケたおじいちゃんは言葉が訛っているらしく、そこだけウクライナ語で訳されており、ウクライナ語がばかにされているようで<sup>(iv)</sup> 快く思いませんでした」

ロシア語訳者は原文の味を生かそうとして、訛りの翻訳にウクライナ語を使ったのだと思うが、こういう違和感を読者に抱かせることもあるのだ。だから、翻訳者はそういうケースを避けるためにも、特定の方言（河内弁とか博多弁とか）をそのままあてがうより、<sup>(v)</sup> 「どこにもない方言っぽい言葉」を編みだして使うことが多い。

ちなみに、映画字幕翻訳者の話では、字幕には特定の方言を訳文に使うことは禁止されているそうだ。

~~~~~以下略~~~~~

出典（鴻巣 友季子「翻訳と方言のデリケートな関係」『本の雑誌 2023 年 11 月』）

問 1

(I) 「悩みのタネだ」とあるが、ここで筆者はどのようなことを「悩みのタネ」だと感じているか。次

の①～④の中から、一つ選びなさい。

解答番号は 14 へ

① 映画字幕翻訳の世界では字幕の訳文に特定の方言を使うことが禁止されているそうだが、小説の翻訳においては

業界全体としての明確な禁止規定がないため、英文学での非標準的な言葉づかいの使用常識、ロシア語訳での禁

忌など言語ごとの禁止条項をその都度確認しなければならない点

② 翻訳の世界においては社会言語学的な面からも方言を含む非標準的な言葉づかいの有用性が十分に証明されてい

るが、小説の翻訳においては読者を不快にさせ得るとの理由から方言使用が暗黙の了解で制限されているため、

最適だと思われる訳を採らずに無難な語を用いなければならない点

③ 小説翻訳の世界では登場人物の社会的地位や知的レベルを表現する方法が方言しかないが、非標準的な言葉づかいの使用選択を誤ると人物像が正確にイメージさせられないのみならず、全く的外れなものに伝わってしまうため、常に最新の方言使用事情を学び知識を更新し続けなければならない点

④ 翻訳の世界において方言など非標準的な言葉づかいの使用は絶妙な効果を生み出し得るものだが、実在の言語には必ずそれを使う話者がいるため、使用対象人物や場面によつては意図せずその言語の話者に不快な思いをさせってしまうかもしれないという繊細な問題を真摯に考えなければならない点

問2 本文中の Ⅱ に当てはまる、最も適切な言葉を一つ選びなさい。

解答番号は 15 へ

- ① 標準語
- ② 女性語
- ③ 現代語
- ④ 公用語

問3 本文中の二つの Ⅲ に当てはまる、最も適切な言葉を一つ選びなさい。

解答番号は 16 へ

- ① ヒロイン
- ② 高齢
- ③ 脇役
- ④ 聞き手

問 4

(Ⅳ) 「快く思いませんでした」とあるが、この留学生がそのように感じたのはなぜか。次の①～④から最も適切なものを一つ選びなさい。

解答番号は **17** へ

- ① 翻訳者がウクライナ語の文法や語彙体系を正しく理解しておらず、ボケた老人の言葉を表す言語として自分の母語であるウクライナ語が最適だと断じられてしまい、翻訳者の無知を感じたから
- ② 翻訳者がウクライナ語の口語と文語の違いを誤解して捉えており、自分の母語であるウクライナ語を話す老人の口調がまるでボケているかのように読み取れてしまい、翻訳者の不勉強さを感じたから
- ③ 翻訳者がウクライナ語の話者を尊重しておらず、ボケた老人の言葉のニュアンスを表現する術として自分の母語であるウクライナ語が採用されてしまい、翻訳者の無配慮を感じたから
- ④ 翻訳者がウクライナ語の歴史的背景を無視しており、高齢者の言葉の翻訳に用いられた自分の母語が若い世代から見ると古臭いウクライナ語になってしまい、翻訳者の悪意を感じたから

問5

(V) 「どこにもない方言っぽい言葉」を編みだして使うことが多い」とあるが、そのような方法を取り

入れる理由は何か。次の①～④から、最も適切なものを選びなさい。

解答番号は 18 へ

① 全ての言語や方言にはそれぞれの言語的な価値があり、特定の言語や方言にことさら特別な色をつけた使い方をすることにより、ともすればその言語・方言のイメージを傷つけてしまったり使用話者が不快に感じてしまったりするおそれがあるから

② 世界には無数とも言える言語や方言があり、その中で偶然翻訳者が通じている特定の言語や方言だけを使用することにより、ともすれば使われない言語・方言には価値がないと捉えられてしまったり使用話者が自己肯定感を下げてしまったりするおそれがあるから

③ 個々の言語や方言には特有の難しさや他言語への翻訳にくさがあり、翻訳者が特定の言語を生半可に取り入れることにより、ともすればその言語・方言の真の魅力を伝え切れなかったり使用話者の納得が得られなくなった

りするおそれがあるから

- ④ いずれの言語や方言にも言語学的な瑕疵があり、その中の一部の言語や方言のみを取り上げて欠点を強調することにより、ともすれば偶然用いられた言語・方言の短所のみが社会に伝播されたり使用話者が不平等さを感じたりするおそれがあるから

第3問 次の文章を読んで、それぞれの問いに答えなさい。

問1 次の文を読んで、空欄 (A) (J) に当てはまる最も適切な語句を、後の選択肢①～⑩の中から、それぞれ一つずつ選びなさい。

解答番号は (A) 19、(B) 20、(C) 21、(D) 22、(E) 23、

(F) 24、(G) 25、(H) 26、(I) 27、(J) 28へ

「読書は僕たちをグーグルマップにする。」

よく、そんなことを学生たちにお話しています。

特に若いうちは、自分が (A) 何者なのか、何者になれるのか、どう生きたいのか、よく分からないものです。

(B) 、高層ビル群の中で道に迷って、あっちへ行ったりこっちへ行ったりを繰り返しているような状態です。

(C) 、地図のない旅は、それは (D) 楽しいものだし、若い頃の特権でさえあります。

(E) 、それがずっと続くと、わたしたちはいつか息切れしてしまうものです。

そんな時、だまされたと思って、 (F) 大量の読書経験を積んでみてほしい。そう、学生たちに伝えています。

(G) 、ある時突然、自分がグーグルマップになって、摩天楼群を真上から見下ろし、入り組んだ迷路の全体像が見えてくるから、と。そして、どの道をどう通っていけば、自分の望む地点に到達できるか、おもしろいくらいに見えてくるから、と。それは (H) 、人工衛星から地球を見下ろす、グーグルマップになったかのような気分ははずす。

(I) こんな言い方もしています。

同じレントゲン写真でも、わたしたちの見るレントゲン写真と、医師の見るそれとがまったく違っているように、大量の読書を積みめば、世界の見え方が (J) 変ってしまう、と。

出典 (苦野 一徳「読書は僕たちを Google マップにする」『未来のきみを変える読書術』)

- | | | | | |
|--------|--------|---------|--------|-------|
| ① いわば | ② とにかく | ③ そうすれば | ④ もちろん | ⑤ それで |
| ⑥ あたかも | ⑦ いったい | ⑧ まるで | ⑨ あるいは | ⑩ でも |

問2 次の文を読んで、空欄 (A) へ (I) に当てはまる最も適切な語句を、後の選択肢①～⑩の中から、それぞれ一つずつ選びなさい。

解答番号は (A) 29、(B) 30、(C) 31、(D) 32、(E) 33、

(F) 34、(G) 35、(H) 36、(I) 37 へ

明治以前は、記す／読むという行為自体が今とは異なっていました。「視点」の問題も同様に、現在とはあり方が違っていたと言えるでしょう。近代 (A) 小説が日本に入ってきた際、江戸の小説はダメだ、くだらないと切って捨てられたわけですが、切られた理由の一つはそこにあると考えます。やがて言文 (B) 運動などを経て、書き言葉は明治時代に大きく (C) されることとなります。そんな中、浪漫派の新体詩人であり、同時に自然主義文学に

(D) した文学青年でもあった柳田が、「視点」の問題に無自覚でいられるわけはなかったと考えます。

柳田國男が「視点」の問題について一言言っていたことは、自然主義運動の (E) でもあった田山花袋の作品『蒲団』への (F) などからも窺い知ることができます。田山花袋もまた自然主義を (G) し、自然主義文学運動の一環として、私小説を生み出しました。しかし、柳田國男に言わせるなら、私小説はまったく自然主義ではないことになる。自然主義文学は、その (H) 者といってもいいエミール・ゾラをはじめとして、非常に自然科学と (I) 性の強い主義主張です。

出典（京極夏彦「語り手の「視点」という問題」喜多崎親編『怪異を語る』）

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ① 一致 | ② 同志 | ③ 傾倒 | ④ 翻訳 | ⑤ 標榜 |
| ⑥ 酷評 | ⑦ 創始 | ⑧ 改造 | ⑨ 親和 | |

第4問 次の語句や口語文法に関する問いに答えなさい。

問1 次の(a)、(b)、(c)の空欄に入る適当な語を、それぞれ一つ選びなさい。

解答番号は (a) 、(b) 、(c)

(a) 二の足を()

- ① 継ぐ
- ② 押す
- ③ 折る
- ④ 踏む

(b) 好事()多し

- ① 魔
- ② 邪
- ③ 誘
- ④ 畏

(c) 勸善()悪

- ① 掌
- ② 超
- ③ 小
- ④ 懲

現代の国語・言語文化 A日程

| 解答番号 | 正解 |
|------|----|
| 1 | 3 |
| 2 | 1 |
| 3 | 2 |
| 4 | 2 |
| 5 | 1 |
| 6 | 4 |
| 7 | 1 |
| 8 | 4 |
| 9 | 1 |
| 10 | 4 |
| 11 | 3 |
| 12 | 2 |
| 13 | 2 |
| 14 | 4 |
| 15 | 1 |
| 16 | 3 |
| 17 | 3 |
| 18 | 1 |
| 19 | 7 |
| 20 | 1 |
| 21 | 4 |
| 22 | 5 |
| 23 | 10 |
| 24 | 2 |
| 25 | 3 |

| 解答番号 | 正解 |
|------|----|
| 26 | 6 |
| 27 | 9 |
| 28 | 8 |
| 29 | 4 |
| 30 | 1 |
| 31 | 8 |
| 32 | 3 |
| 33 | 2 |
| 34 | 6 |
| 35 | 5 |
| 36 | 7 |
| 37 | 9 |
| 38 | 4 |
| 39 | 1 |
| 40 | 4 |
| 41 | |
| 42 | |
| 43 | |
| 44 | |
| 45 | |
| 46 | |
| 47 | |
| 48 | |
| 49 | |
| 50 | |